



オクスラド通信

第1号
2015.7

学校法人 プール学院 法人本部 オクスラド基金 募金室

〒544-0033 大阪市生野区勝山北1-19-31 TEL (06) 6741-7005 FAX (06) 6731-2431
E-MAIL: bokin@poole.ed.jp

オクスラド通信発刊につきまして

皆様の温かいお祈りとともに、オクスラド基金へのご協力をいただきありがとうございます。この度「オクスラド通信」を発行し、基金から御支えいただきました活動概要とともに、ご寄付の件数等とご芳名の報告をさせていただきます。ぜひお読みいただき感想ご意見をいただければ幸いです。



●委員長

石井 寿美子 / 坂本 スミ子

●副委員長

- 杉山 修一 (学校法人プール学院理事長)
- 鈴木 光子 (一般社団法人 POOLE 理事長<プール学院同窓会>)
- 益岡 淳一 (プール学院大学・短期大学部後援会長)
- 奥井 浩子 (プール学院中学校・高等学校後援会長)
- 山下 なほみ (プール学院中学校・高等学校 PTA 会長)
- 蔵田 實 (プール学院大学・短期大学部学長)
- 内海 伸晃 (プール学院中学校・高等学校長)
- 増成 恒哉 (学校法人プール学院法人事務局長)
- 井上 進次 (プール学院中学校・高等学校チャプレン)
- 竹内 信義 (プール学院大学・短期大学部チャプレン)

●実行委員

- 古川 和子 (プール学院同窓会)
- 大塚 陽子 (プール学院同窓会)
- 竹原 夕子 (プール学院同窓会)
- 上原 ゆり (プール学院大学・短期大学部後援会)
- 宮澤 喜代美 (プール学院中学校・高等学校後援会)
- 青木 多喜子 (プール学院中学校・高等学校 PTA)
- 五十嵐 よし子 (プール学院大学同窓会ミツバ会)
- 植野 雄司 (プール学院大学・短期大学部)
- 脇元 亜希子 (プール学院大学・短期大学部)
- 藤井 竜平 (プール学院中学校・高等学校)
- 加藤 明宏 (プール学院中学校・高等学校)
- 楠原 博次 (学校法人プール学院)

ご寄付をいただきました。感謝。

一般社団法人 POOLE (プール学院同窓会)
理事長 鈴木 光子

一昨年、プール学院に創立150周年に向けてオクスラド基金が設立され、私たち同窓会として、どんな形で協力できるか考えました。

ちょうど昨年創立135年を迎えるときでもあり、新装なったフェスティバルホールで何かイベントをと無謀とも思える「同窓会フェスティバル」の計画がスタートしたのです。

色々困難にぶつかりましたが、ただただプール学院のためにという母校愛が役員みんなを突き動かしたのです。

プール学院、学院の役員、PTA、後援会、大阪教区の教会、同窓生、演出の先生、家族、友人、地域の方々等々、本当にたくさんみなさまの協力を得て開催することができました。

特に、ご出演くださったみなさまはボランティアでご参加くださり、感謝でございました。

5月17日に「同窓生のつどい」が清心館で行われ、その席上で「同窓会フェスティバル」の収益金1,401,949円を学院にお渡し致しました。

「同窓会フェスティバル」に様々な形で関わって下さった全ての皆さまにあらためて感謝を申し上げます。

プール学院の創立150周年に向けてオクスラド基金が益々充実しますよう同窓会としまして協力してまいりたいと思っております。



ご支援に感謝!! ニュージーランド3ヶ月留学1期生報告

プール学院中学校・高等学校
教務部長 勝見昌浩

2015年4月18日、高校Ⅱ年生の12名が、ニュージーランド3ヶ月留学に出発しました。オークランドに到着してスタートしたホームステイは、最初、新しい経験ばかりで緊張や驚きの連続だったようです。語学学校に通うバスを乗り間違えたり、食べ物の味や量の違いに戸惑ったり、といった生徒もいました。

けれども1週目、2週目と経過するごとに、生徒は少しずつ現地の環境に適応し、異文化を柔軟に吸収することができるようになってゆきました。英語も次第に聴き取れるようになって自信をつけ、留学生活を楽しむ余裕も生まれてきました。現地のガーディアンのかみ細かいカウンセリングや、時に厳しいアドバイスに支えられていることも、大きな安心につながっていると思われま

す。12名の生徒は、6月6日に語学学校での7週間の英語研修を修了しました。7日には現地でTOEICを受検しました。8日からの4週間は、2~4名ずつに分かれて近郊の5つの高校に入学し、実際に現地校の授業を受けています。

さて、語学学校での宿題の多さに加え、プール学院からはオクスラド基金からのご援助を頂き購入をした「受験サプリ」を利用して留学中の日本の勉強を自学自習でフォローするようにとの課題が出ています。予め、教科担当の先生から学習領域が指定されているので、留学中も日本の勉強の進捗を確認することができます。Web教材を利用した初めての試みで、テキストのプリントアウトに苦労したりといったハードルはありましたが、海外でも日本と同時進行的に学習のフォローができた

り、帰国後に復習することができたりする大きなメリットがあると思われま

す。ICTを利用した新たな学習のツールは、留学にも有益であるといえるでしょう。



ご支援に感謝!! CUAC 国際サービスマーケティングプログラム報告 ~フィリピン研修~

プール学院大学・プール学院大学短期大学部

2015年2月16日から3月1日までの2週間、プール学院大学の学生10名がフィリピンのアジア・トリニティ大学でのサービスマーケティングプログラムに参加しました。サービスマーケティングとは、ボランティア活動をするだけでなく、同時に学ぶことができる学習方法です。プログラムには世界聖公会大学連合会(CUAC)のアジア地域の会員校である立教大学、立教女学院短期大学、聖路加看護大学、聖公会大学(韓国)、イースター大学(フィリピン)、アジア・トリニティ大学(フィリピン)からも35名の学生が参加しました。

現地では3ヵ国混合のグループに分かれ、孤児や高齢者を支援しているNPO団体などでボランティア活動を行いました。社会学や英語の授業にも参加し、修了式では学生達は自国の伝統的な踊りや歌などを披露し交流を深めました。

現地の人々との関わりの中で、学生達はその国の社会背景や作法を知ることの大切さを実感したようです。また、タガログ語しかわからない子ども達や日本語が通じない他国の学生と、限られた英語やジェスチャーで意思疎通を図ろうとした時、言葉よりもっと大切なことは、話したいという気持ちと行動する勇気であることに気づいたと語る学生もいました。

日本ではできない経験をする事は、予想を超えて、学生達の人生観に少なからず影響を与えたようです。オクスラド基金からのご支援をいただき、このような充実した研修を実施できたことに心より感謝いたします。



今後の用途について

以下の活動等への支援を予定しております。オクスラド通信にて順次報告をするともに、学院のホームページへの掲載や活動報告の集い等も考えています。

- *教育環境の整備
- *特別活動の支援
- *学びの支援

勝山キャンパス(中学校・高等学校)の保守と整備、特にピオトープに関して。
高校生のタイボランティア・スタディツアー活動等や、大学・短期大学の学生による東日本大震災ボランティア活動の支援。
中高生のグローバルチャレンジプログラムや、大学生の国際サービスマーケティングプログラムへの支援。

オクスラド基金のご報告

一昨年度に発足をいたしましたオクスラド基金も、温かいお祈りとご支援の中、二年目を迎えることができましたことに心から感謝を申し上げます。

また基金のスタートの後には、皆様からのいろいろなご助言等を賜り、1979年にノーベル平和賞を受賞したマザー・テレサの「愛の反対は憎しみではなく無関心である」という言葉を、実感する日々でございます。本当にありがとうございます。そしてこの厳しい経済環境にもかかわらず、ご寄付を賜り心から感謝を申し上げますとともに、以下の通りご報告をさせていただきます。

(オクスラド基金 募金室 室長 桜井 和之)

お願い

ご報告にあたり、以下をご留意くださいますようお願いいたします。

- * 下記「オクスラド基金受入状況報告」は、発足から、本年5月31日までにご寄付（ご入金）をいただいた件数・金額を掲載させていただいております。
- * 申込書に「掲載は辞退」とのご指示をいただいております以外は、副委員長会議等にて協議し決定した分類に基づき、前回と同様に掲載させていただきました。
- * 敬称は省略させていただきました。
- * ご芳名につきましては、裏面の通りでございます。なお、ご報告の形式等につきまして、皆様からの前向きなご提案とご意見をお願いいたします。
- * 万が一、ご芳名等の間違い等がございましたら、お詫び申し上げますとともに、誠にお手数ですがご連絡賜りますようお願いいたします。

オクスラド基金受入状況報告

2015. 5. 31. 現在 (単位: 件、円)

期 間 項 目	2014年3月31日までの受入		2014年度受入		2015年4月1日~5月31日までの受入		合 計		参考 (申込予約)	
	入金件数	金額	入金件数	金額	入金件数	金額	入金件数	金額	未入金件数	金額
1. 保 護 者	45	2,218,000	53	2,272,520	10	1,351,420	108	5,841,940	1	30,000
中学・高校保護者	38	2,154,000	48	2,209,520	10	1,351,420	96	5,714,940	0	0
大学・短大保護者	7	64,000	5	63,000	0	0	12	127,000	1	30,000
2. 教 職 員	55	3,388,000	82	6,532,202	7	1,675,000	144	11,595,202	3	950,000
教職員 (現職)	27	2,037,000	46	947,232	5	1,125,000	78	4,109,232	2	800,000
教職員 (旧職)	28	1,351,000	36	5,584,970	2	550,000	66	7,485,970	1	150,000
3. 同 窓 会	113	4,041,739	108	3,288,610	13	1,710,155	234	9,040,504	3	2,650,000
本部同窓会	88	3,293,539	88	2,823,810	11	1,650,155	187	7,767,504	2	50,000
ミヅパ会	23	688,200	19	454,800	2	60,000	44	1,203,000	1	2,600,000
支部など	2	60,000	1	10,000	0	0	3	70,000	0	0
4. 後援会 (中学・高校)	2	20,000	21	1,248,866	0	0	23	1,268,866	0	0
5. 教会関係	2	600,000	2	60,000	0	0	4	660,000	0	0
6. 役員・評議員	9	1,620,000	9	770,000	0	0	18	2,390,000	0	0
役員・評議員 (現職)	6	610,000	7	730,000	0	0	13	1,340,000	0	0
役員・評議員 (旧職)	3	1,010,000	2	40,000	0	0	5	1,050,000	0	0
7. 企 業	2	102,000	3	320,000	1	10,000	6	432,000	0	0
8. そ の 他	8	121,974	7	190,156	4	46,256	19	358,386	0	0
合 計	236	12,111,713	285	14,682,354	35	4,792,831	556	31,586,898	7	3,630,000